

## 児童発達支援事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2023年 2月 1日

事業所名：りぼんstepセンター児童発達支援

| 区分       | チェック項目   | 現状評価(実施状況・工夫点等)  | 保護者の評価   | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容         |
|----------|--|--|--|----------------------------|
| 環境・体制整備  | 1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保                           | 基準に基づいて指導訓練室のスペースを十分に確保している                                | はい… 12人<br>どちらともいえない… 1人<br>いいえ… 1人<br>わからない… 1人 | 子どもの活動内容に応じて場を区切るなど工夫をしていく |
|          | 2 職員の適切な配置   | 基準に基づいて職員の配置をしている  | はい… 12人<br>どちらともいえない… 1人<br>わからない… 1人            | 現状の取り組みを継続していく             |
|          | 3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備    | 手洗い場、トイレ等子どもの高さに合っていないため子どもが道具を使ってこちらの環境に合わせて活動している        | はい… 12人<br>どちらともいえない… 2人<br>わからない… 1人            | 現状の取り組みを継続していく             |
|          | 4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保                    | コロナウイルス感染対策をはじめ衛生管理や安全点検を行い、心地よく過ごせる生活空間づくりに努めている          | はい… 14人<br>どちらともいえない… 1人                         | 現状の取り組みを継続していく             |
| 業務改善     | 1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画          | 終了時にその日を振り返る話し合いを設定している                                    | /  | 現状の取り組みを継続していく             |
|          | 2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施                             | 第三者による外部評価は行っていない  | /  | 現状の取り組みを継続していく             |
|          | 3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保                              | 研修の案内は全員に周知し、研修の参加は研修内容を全員に共有している                          | /  | 現状の取り組みを継続していく             |
| 適切な支援の提供 | 1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画の作成 | 保護者からの聞き取りを普段から行い、アセスメントシート作成、計画案を作成している。半年に1度必ず見直しを行っている。 | はい… 15人  | 現状の取り組みを継続していく             |
|          | 2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援計画の作成          | 個別活動、集団活動を子どもの状況に応じて、計画を作成している                             | /  | 現状の取り組みを継続していく             |
|          | 3 児童発達支援計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載           | 子どもの支援に必要な項目を設定し、具体的に支援内容を記載している                           | はい… 15人  | 現状の取り組みを継続していく             |
|          | 4 児童発達支援計画に沿った適切な支援の実施                               | 計画に基づいて日々の支援を見直し、適切な支援につなげている                              | はい… 13人<br>どちらともいえない… 1人<br>わからない… 1人            | より具体的に細かく説明していく            |

| 区分           | チェック項目   | 現状評価(実施状況・工夫点等)   | 保護者の評価                         | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容 |
|--------------|--|---|--------------------------------|--------------------|
| 適切な支援の提供(続き) | 5 チーム全体での活動プログラムの立案  | 各教室のリーダーが活動プログラムを立案している。その内容に対して、改善点がある時は全職員で意見を出し合い修正している  |                                | 現状の取り組みを継続していく     |
|              | 6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援   | 平日、休日、学校臨時休校、長期休暇に応じて、利用時間・内容などをきめ細やかに計画し支援している             |                                | 現状の取り組みを継続していく     |
|              | 7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施   | 子どもの状況に応じてプログラム内容を考え、静と動の活動を取り入れるようにしている<br>季節に応じた内容を取り入れてる | はい・・・ 14 人<br>どちらともいえない・・・ 1 人 | 現状の取り組みを継続していく     |
|              | 8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底                                       | 必ず行っている<br>改善点がある時は全職員で意見を出し合い、子どもに合わせた支援を心がける              |                                | 現状の取り組みを継続していく     |
|              | 9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気づいた点などの情報の共有化                                 | 終了後に行う支援の振り返りと気づいた点などの情報を『支援書』にまとめて日々共有している                 |                                | 現状の取り組みを継続していく     |
|              | 10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施  | 日々の支援についての記録をもとに支援の検証・改善を継続して行っている                          |                                | 現状の取り組みを継続していく     |
|              | 11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画の見直し   | 定期的なモニタリングを実施し、支援計画の見直しをしている                                |                                | 現状の取り組みを継続していく     |
| 1            | 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画                               | サービス担当者会議には、必ず児童発達支援管理責任者が出席している                            |                                |                    |
| 2            | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)<br>地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施 |   |                                |                    |
| 3            | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)<br>子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備             |   |                                |                    |

| 区分             | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等)  | 保護者の評価                      | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容                    |  |
|----------------|--------|--|-----------------------------|---------------------------------------|--|
| 関係機関との連携       | 4      | 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間で<br>の支援内容等の十分な情報共有 | 必要に応じて情報の共有を行っている           |                                       | 現状の取り組みを継続していく                           |
|                | 5      | 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等<br>についての十分な情報提供、   | 相談支援事業所を通じて情報提供を行っている       |                                       | 現状の取り組みを継続していく                           |
|                | 6      | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進                              | 研修に参加している                   |                                       | 現状の取り組みを継続していく                           |
|                | 7      | 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供                            | 特にしていない                     | はい… 3人<br>いいえ… 4人<br>わからない… 8人        |  |
|                | 8      | 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営  | 特にしていない                     |                                       |  |
| 保護者への説明責任・連携支援 | 1      | 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明   | その都度行っている                   | はい… 15人                               | 現状の取り組みを継続していく                           |
|                | 2      | 児童発達支援計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明  | 児童発達支援管理責任者が保護者との面談の時に伝えている | はい… 15人                               | 現状の取り組みを継続していく                           |
|                | 3      | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施                                 | コロナの関係で休止している               | はい… 8人<br>いいえ… 3人<br>わからない… 5人        | 現状の取り組みを継続しながらコロナウイルス感染が落ち着いたら計画していく     |
|                | 4      | 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底  | メールや電話、面談などで行っている           | はい… 15人                               | 現状の取り組みを継続していく                           |
|                | 5      | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施  | メールや電話、面談などで行っている           | はい… 15人                               | 悩み等がないかお話する機会を増やし、より具体的に細かく説明ができるようにしていく |
|                | 6      | 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援   | 以前は行っていたが、コロナの関係で現在は休止している  | どちらともいえない… 1人<br>いいえ… 8人<br>わからない… 6人 | コロナウイルス感染が落ち着いたら再開する                     |
|                | 7      | 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応                       | 対応体制を整え、行っている               | はい… 6人<br>わからない… 9人                   | 現状の取り組みを継続していく                           |

| 区分      | チェック項目  | 現状評価(実施状況・工夫点等)                         | 保護者の評価  | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容                        |
|---------|---|---|---|---|
|         | 8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮                                      | 1人1人のニーズに合わせた対応をしている                    | はい… 14人<br>どちらともいえない… 1人                        | 現状の取り組みを継続しながら保護者からの要望を受けてニーズに合わせた対応をしていく |
|         | 9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信                       | 毎月カレンダーを送付している                          | はい… 5人<br>どちらともいえない… 3人<br>いいえ… 1人<br>わからない… 6人 | 現状の取り組みを継続していく                            |
|         | 10 個人情報の取扱いに対する十分な対応  | 鍵のかかった棚に保管し、持ち出し禁止を徹底している               | はい… 13人<br>どちらともいえない… 1人<br>わからない… 1人           | 引き続き徹底していく                                |
| 非常時等の対応 | 1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底                      | 保護者の方に契約時に書類にてお伝えしている。最新の情報をもとに常に見直している | はい… 11人<br>どちらともいえない… 4人                        | 現状の取り組みを継続していく                            |
|         | 2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施                                    | 定期的に避難訓練は行っている                          | はい… 15人   | 様々な非常災害が起きた時の為に避難訓練の種類を増やし行っていく           |
|         | 3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応   | 外部研修会に参加し職員研修も定期的に行っている                 |   | 現状の取り組みを継続していく                            |
|         | 4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での放課後等デイサービス計画への記載 | 行われている                                  |   | 現状の取り組みを継続していく                            |
|         | 5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応                                    | アセスメントシートでアレルギーの把握をし、保護者にも確認を行っている      |   | 現状の取り組みを継続していく                            |
|         | 6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底   | 報告書を作成し全職員で確認、共有し、再発防止に努めている            |   | 現状の取り組みを継続していく                            |